

貝毒プランクトン調査

調査年月日	令和2年4月24日		単位：cells/ml					
種類	／地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
		魚神山	家串	柏崎	室手	平山	外泊	成川
<貝毒プランクトン>								
アレキサンドリウム属		0	0	0.002		0.003		0
ギムノディニウム・カテナータム		0	0	0.116		0.004		0.051
ディノフィシス属		0	0	0		0		0
<有害プランクトン>								
カレニア・ミキモトイ		0	0	0		0		0
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	0	0		0		0
ゴニオラックス・ポリグラナム		0	0	0		0		0
シャトネラ属		0	0	0		0		0
状況	<p>今回の調査では、柏崎においてギムノディニウム・カテナータムが0.116 cells/mlとなり、危険濃度0.1 cells/mlを上回りました。</p> <p>また、平山および成川でも同様に、ギムノディニウム・カテナータムが確認されました。</p> <p>御荘湾および柏崎にて二枚貝の出荷自主規制が講じられています。</p> <p>二枚貝の採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。</p> <p>0.3,5 m各層等量混合海水1000 mlを濃縮検鏡。</p>							

